

報道資料

「新しい文化」を語る
第 31 回浜松コンファレンス開催
9 月 3 日（水）から申し込み受付開始

2014 年 9 月 2 日
公益財団法人 光科学技術研究振興財団
理事長 晝馬 明

当財団は、「文化の日に文化を語ろう」と毎年開催している「浜松コンファレンス」を、11 月 3 日（月）文化の日にアクトシティ浜松・中ホール（定員 1,000 名）で開催いたします。参加申し込みは 9 月 3 日（水）から先着順で受け付けます。

この催しは、今年で 31 回目を数えます。光科学・光技術が社会や産業においていかに利用され、また技術の向上によって市民生活がどのように豊かになっていくかを分かりやすく解説すると共に、人類があまねく健康で幸せな世界を築こうという理念を広げることが狙いとしています。今後ますます光技術の重要性が認識されるなかで、今年も地域市民の皆様に、光技術を使った最先端の研究を紹介させていただきます。

今年の講演では、当財団理事長で浜松ホトニクス株式会社代表取締役社長 晝馬 明が「光への挑戦」～新光産業事始～、東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構 機構長 特任教授 村山 斉氏が「宇宙に終わりはあるか」をテーマに語ります。また、講演の間に、ピアニスト 今仁 喜美子氏、イングリッシュホルン奏者 アレクサンドル メジュ氏のデュオによる音楽鑑賞があります。概要など詳細は以下の通りです。

記

<開催概要>

第 31 回 浜松コンファレンス「新しい文化論」

日 時：11 月 3 日（月） 文化の日
開場 13：00 開演 13：30 終演 17：00（予定）

会 場：アクトシティ浜松・中ホール

主 催：公益財団法人 光科学技術研究振興財団

後 援：浜松市、浜松商工会議所、公益財団法人 浜松観光コンベンションビューロー、
浜松ホトニクス株式会社

定 員：1,000 名（先着順に受け付け、定員で締め切りとさせていただきます）

参 加 料：一般 1,000 円、学生 500 円、高校生以下無料（当日会場で支払）

申し込み方法：住所、氏名をハガキまたは電話、FAX、電子メールで下記へ。

公益財団法人 光科学技術研究振興財団
浜松コンファレンス実行委員会
〒430-0926 浜松市中区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル
TEL053-454-0598 FAX 053-454-1929 e-mail:hikari@hq.hpj.co.jp

プログラム：

13：35～ 講演1 「光への挑戦」～新光産業事始～
公益財団法人 光科学技術研究振興財団 理事長□
浜松ホトニクス株式会社 代表取締役社長 晝馬 明

14：40～ 音楽鑑賞 ピアニスト 今仁 喜美子氏、
イングリッシュホルン奏者 アレクサンドル メジュ氏

15：25～ 講演2 「宇宙に終わりはあるか」
東京大学 国際高等研究所
カブリ数物連携宇宙研究機構 機構長 特任教授 村山 斉氏

<浜松コンファレンスについて>

浜松で「新しい文化論」を生み出す場を設けようと、1984年9月に独立した組織として浜松コンファレンス実行委員会を発足させました。浜松市教育委員長で浜松ホトニクス株式会社初代社長の故堀内平八郎が初代実行委員長になり、その年の11月3日文化の日に第1回を開催し、前社長で現会長の晝馬輝夫に引き継がれ、以降、毎年開催してきました。第17回からは、光科学技術の普及啓発事業の一環として、当財団が主催しています。

当初は、生体計測という観点から『人とからだ』を主テーマとしていましたが、その後は分野を広げて主テーマを『光』としました。講演では、最先端のサイエンスで何が行われているかを分かり易く解説し、そこから生まれる「新しい文化」について考えを発展させてきました。毎回2つの講演が行われ、科学者が研究によってもたらされることの解説と、当財団前理事長の晝馬輝夫から、光技術と新しい産業創成について語ってきました。4年前から、晝馬輝夫に代わって、当財団理事長の晝馬 明が光技術によってもたらされる夢への挑戦を語ります。楽しみにしている常連の市民も数多く、毎年、満席となります。

<今回の講演内容>

「宇宙に終わりはあるか」 村山 斉（むらやま ひとし）

宇宙は暗黒物質、暗黒エネルギーといった未知のもので支配されていることが、最近分かってきました。私たちの身の回りのものが出来ている原子は宇宙の5%にもなりません。まるでスターウォーズに出て来るような宇宙の暗黒面の正体は、実は宇宙がどうやって始まったのか、宇宙の運命は何か、といった人類は何千年もの間考え続けてきた疑問に関わっているのです。暗黒エネルギーの正体によっては、宇宙に終わりがあるかもしれません。今回は、最新の科学の力でこうした人類の疑問に答えていく取り組みについてお話しします。

（プロフィール）

東北大学 大学院 理学研究科 物理学科・助手、ローレンス・バークレイ国立研究所・研究員、米カリフォルニア大学バークレー校 物理学科・助教授、准教授を経て、同大学物理学科・MacAdams冠教授（現職）、米プリンストン高等研究所メンバー、2007年10月よりカブリ数物連携宇宙研究機構 機構長就任（現職）。

専門は素粒子物理学。主な研究テーマは超対称性理論、ニュートリノ、初期宇宙、加速器

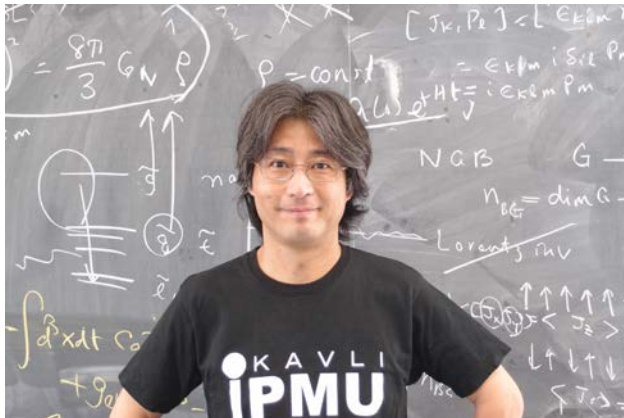
実験の現象論。現在は文部科学省の世界トップレベル研究拠点プログラムにより発足した東京大学数物連携宇宙研究機構（2007年10月時点）の機構長として、世界第一線の数学者・理論物理学者・実験物理学者・天文物理学者と協調し、各分野の知の融合を通し宇宙の根源的な謎を研究している。

「光への挑戦」～新光産業事始～ 晝馬 明（ひるま あきら）

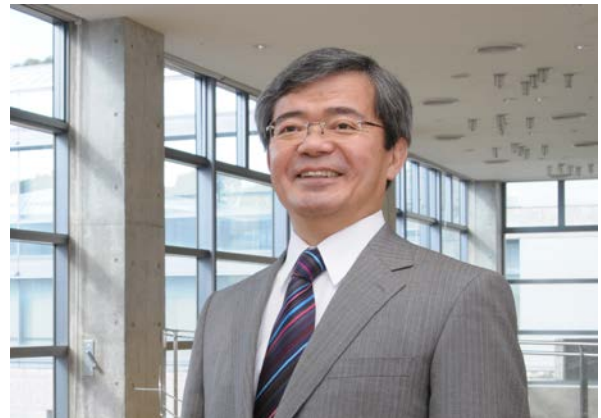
我々は光の本質を追求し、そしてその応用を発見し、新しい光産業を見つけないかと思っています。浜松光宣言を実現する第一歩として、ここ浜松で新しい光産業を育てる仕組みを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

＜発足趣意＞

文化の日に「新しい文化」について語ろうと、長い歴史の中で先輩たちが築き上げてきた文化をもう一度認識し、その上に堅く立って、いかに生き、そしてどの方向に向かって歩いていくべきかを考える。集まる人数の多寡を問題にしない。まじめに、そして開き直って、自分と世界の将来を考える人達のものになりたい。



村山 斉氏



晝馬 明

＜この件に関するお問い合わせ先＞

浜松ホトニクス株式会社 広報室 海野 賢二
〒430-8587 浜松市中区砂山町 325 番地の 6 日本生命浜松駅前ビル
TEL053-452-2141 FAX053-456-7888
携帯電話 090-4080-3501（17時以降は携帯電話にお願いします）

浜松コンファレンス / これまでの講演テーマ * 役職は開催時のもの(敬称略)

回 年	主テーマ 会場	講演 1		講演 2
1 84	人とからだ グランドホテル 浜松	放送大学教授・ 東京第二学習センター所長 平沢 彌一郎	音と人間	理事長 晝馬 輝夫 光と世界
2 85	人とからだ グランドホテル 浜松	名古屋大学環境医学研究所教授 間野 忠明 東京慈恵医科大学小児科学教室教授 前川 喜平	宇宙と人間 発達よりみた育児への 提言	—
3 86	人とからだ 浜松市福祉文化 会館	放送大学教授・ 東京第二学習センター所長 平沢 彌一郎	足の裏から見た人間像	理事長 晝馬 輝夫 光と命
4 87	人とからだ 浜松科学館	放送大学教授・ 東京第二学習センター所長 平沢 彌一郎	足の裏との対話	理事長 晝馬 輝夫 光との対話
5 88	人とからだ クリエート浜松	浜松ホトニクス顧問・ 元東京大学物性研究所助教授 田村 正平	日本の科学の夜明けと その精神	理事長 晝馬 輝夫 物と生命と心
6 89	光(ひかり) 浜北市文化会館 大ホール	浜松医科大学学長 中井 準之助	才能の発掘	理事長 晝馬 輝夫 浜北リサーチパークの精神
7 90	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	東北大学電気通信研究所所長 稲場 文男	光と生命	理事長 晝馬 輝夫 宇宙と光~この1年
8 91	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	国立天文台・ 光学赤外線天文学研究系助教授 家 正則	宇宙を見る ~宇宙はどこまでわかったか	理事長 晝馬 輝夫 宇宙と光~この1年
9 92	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	ハーバード大学・ボストン小児病院神 経科・浜松医科大学産婦人科 成瀬 寛夫	光と周産期医学 ~ひかりが見守る母と子の命	理事長 晝馬 輝夫 光と健康
10 93	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	通商産業省工業技術院電子技術総合 研究所超分子部長 松本 元	脳と心	理事長 晝馬 輝夫 真の健康とは~未来の生きがい
11 94	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	大阪大学教授レーザー核融合研究セ ンター長 中井 貞雄	レーザー未来社会 ~エネルギーと地球環境	理事長 晝馬 輝夫 光と福音~真の健康とは
12 95	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	東京大学宇宙線研究所教授 戸塚 洋二	地底から宇宙を探る ~光技術で探る素粒子と 宇宙の根源	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ~これからのニュービジネス
13 96	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	東京大学教授・ 素粒子物理国際研究センター長 折戸 周治	物質と空間の構造を探る ~素粒子物理の方向と新技術	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ~21世紀における文化と新産業
14 97	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	筑波大学応用生物化学系教授・ 先端学際領域研究センター長 村上 和雄	遺伝子から生命の秘密を 探る	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年~光産業第一歩
15 98	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	国立天文台台長 小平 桂一	宇宙と人類	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ~21世紀にかける光産業
16 99	光(ひかり) 浜松市福祉文化 会館	京都大学大学院理学研究科教授 西川 公一郎	ニュートリノの 質量を求める ~謎の素粒子ニュートリノ	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ~人類未知未踏分野

回 年	主テーマ 会場	講演 1		講演 2
17 00	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	県西部浜松医療センター顧問・ 前副院長 金子 満雄	PETで見る 早期老人性痴呆の実態	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年～がんで死なない、 ボケのない地域社会作り
18 01	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	立川音楽工房・古楽器奏者 立川 叔男	調べは時代を超えて	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ～神(真理)と新しいサイエンス
19 02	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	高エネルギー加速器研究機構・ 東京大学宇宙線研究所教授 戸塚 洋二	ニュートリノ研究 20 年	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年～浜松コンファレンス 生みの親、平沢彌一郎氏を偲んで
20 03	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	高知工業高等専門学校長 中井 貞雄	レーザーと未来社会Ⅱ 新産業創成	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ～光技術と新産業の創成
21 04	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	名古屋大学大学院理学研究科教授 三田 一郎	物理学者から見た 神の神秘	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ～未知未踏分野探究と新産業創成
22 05	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	総合研究大学院大学理事・ 高等研センター長 菅原 寛孝	光で見た宇宙 ～宇宙は無から創られたか	光産業創成大学院大学学長 中井 貞雄 光とこの1年～光産業創成
23 06	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	大阪市立大学大学院・ 医学研究科システム神経科学教授 渡辺 恭良	疲労と意欲 ～見えてきたものと いまだ見えざるもの	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ～光技術と新産業創成
24 07	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	自然科学研究機構国立天文台教授 次世代超大型望遠鏡プロジェクト長 家 正則	すばる望遠鏡で探る 137 億年の宇宙史	理事長 晝馬 輝夫 光とこの1年 ～未知未踏と光産業創成
25 08	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	国立遺伝学研究所・ 集団遺伝研究部門 教授 斎藤 成也	光と遺伝子 ～宇宙の歴史における 生命の歴史	—
26 09	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	情報・システム研究機構 国立遺伝学 研究所副所長・生命情報・DDBJ研究 センター長 五條堀 孝	眼の起源と進化 ～われわれはどうして光を見る ことができるようになったのか	光産業創成大学院大学学長 加藤 義章 光産業創成～浜松を基点として
27 10	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	宇宙航空研究開発機構(JAXA) 月・惑星探査プログラムグループディレ クタ 宇宙科学研究所教授 川口 淳一郎	「はやぶさ」の帰還への 7 年間の運用と、 今後の展望について	理事 晝馬 明 光と夢～続く挑戦
28 11	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	東京大学教授宇宙線研究所 神岡宇宙素粒子研究施設長 鈴木 洋一郎	暗黒物質(ダークマター)の 探索実験	理事長 晝馬 明 光と夢～光の結束、人類の為に
29 12	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	東京大学先端科学技術研究センター 生命知能システム分野教授理学博士 神崎 亮平	昆虫パワーの科学 ー昆虫からみた脳科学・ ロボット・教育の未来ー	理事長 晝馬 明 光への挑戦 no pain no fun ～ものづくりと研究の 60 年
30 13	光(ひかり) アクトシティ浜松 中ホール	大学共同利用機関法人 自然科学研 究機構 国立天文台長 林 正彦	現代の天文学と宇宙にお ける生命	理事長 晝馬 明 光への挑戦 ～未来への布石